



ミッション

この法人は子どもの基本的人権が保障された社会基盤の整備を目的とする。また子どもの主体を尊重し、子どもの力を信じた支援を行い、子ども達が全人的な育ちが出来るよう社会参画の機会の拡充を図る。

事業内容

- 子ども支援事業 ○チャイルドヘルプラインMIEネットワーク参画事業
- 子育て読書推進活動事業「おはなしふぁん²」
- 子育て支援事業 ○保育サポート事業「キッズルームコアラ」
- ブックスタート推進支援
- 子ども文化芸術体験事業
- 社会的養護活動の支援啓発事業
- 広報啓発事業
- ネットワーク事業



ファンド活動 etc

チャイルドライン及び地域の子育て支援活動のためファンド活動を行っています。2022年度はチョコレート・お米・野菜の販売・などを行いました。2023年度もチョコレート・野菜・お米の販売を行う予定です。

事務所では常時サロンロワイヤルのチョコレートの販売・お米の販売(白米 5kg 1700円 10kg 3300円)を行っています。お米は市内なら配達も行っていただけますぜひご利用ください。



久生屋の事務所の駐車場に無人市場を設置して育生や井戸でとれた新鮮な野菜を販売しています。不定期なので出会えたらラッキー



サロンロワイヤルは創業1935年という老舗のチョコレートです。味は抜群、価格もお手ごろ、ラッピングもおしゃれです。自分やおうちで食べるのにはもちろん、ちょっとしたプレゼントやお使い物、お土産にもぴったりです。注文して頂いてからのお届けは1週間から10日ほど、NPO法人子どもステーションくまのでお申込み頂くと特別価格になります。是非お買い求め下さい。人気商品は事務所で常時販売しています。バレンタイン・ホワイトデーには特別商品もあります。ご利用ください。



1番人気は詰め合わせ「楽しみま専科」
小 180g 650円
大 360g 1300円

NPO法人

子どもステーションくまの広報

2023年 6月発行

NPO法人子どもステーションくまの
熊野市久生屋町163-2
tel: 0597-89-5633
fax: 0597-89-5643
Email: kinan@zb.ztv.ne.jp

NPO法人子どもステーションくまのはチャイルドラインの実施参画・絵本の読み聞かせ活動「おはなしふぁん²」・子ども文化芸術体験事業などを中心に、「NPO法人あそぼらいつ」と共に地域の子ども支援活動の充実した広がりに向けて活動しています。

2023年度もご支援よろしく申し上げます

子ども文化芸術体験事業 今年度第一弾は 人形劇団 ののはな！！

7月7日(金) ①10:00 ②11:00「ののはなげきじょう」 7月8日(土) 14:30 「あかずきんちゃん」



人形劇団 ののはな
会場：子育て支援センター
ひよっこ
乳幼児のおやこがたっぷり楽しめる6つの人形劇があります！
②の時間帯の舞台では舞台後工作のワークショップがあり、簡単な人形を作ります。何が出来るかお楽しみ。



人形劇団 ののはな
会場：熊野市文化交流センター
なんと舞台が歩きながらやってくる
よく知っている赤ずきんちゃんのお話とはちょっと違うみたい
この面白さはみたひとにしかわからない！

ラストラダカンパニー 「サーカスの灯」11月11日(土) 14:00~ 会場：熊野市文化交流センター



小さなサーカスの中でおこる色々なこと。真っ白な和紙のサーカステントと言葉を使わない道化師の想像力あふれる舞台。名古屋で活躍しているラストラダカンパニーの2人よるとっても素敵な舞台です。



ラストラダカンパニーとは国内外で道化を学んだ Chang&LONTO の二人が道化師と様々な表現を追求すべく2018年に設立。名古屋在住アーティスト、パフォーマー。(ラストラダはイタリア語で道という意味)

会員募集中！！

☆子どもステーションくまのの活動をご支援下さい

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 正会員・・・年会費 個人 1口 6,000円 | 団体 1口 100,000円 |
| 賛助会員・・・年会費 個人 1口 5,000円 | 団体 1口 10,000円 |
| 支援会員・・・年会費 個人 1口 2,000円 | 団体 1口 5,000円 |

☆チャイルドラインの支援会員もよろしく申し上げます。

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 支援会員・・・年会費 1口 3,000円 | 団体支援会員・・・年会費 1口 10,000円 |
|----------------------|-------------------------|

Ensemble Antique 「はじめてコンサート」
11月29日(水) 会場未定

2020年熊野古道センター主催「0才から楽しむコンサート」出演を機に結成、ソプラノ、フルート&オカリナ、ピアノによるユニット

NPO法人あそび環境 Museum
アフタフ・バーバン「ぐうちよっぱ劇場！」

2024年2月29日(木) 会場未定
グーとチョコとパーで繰り広げられるあおむし君の冒険物語

※参加費・申込が必要です 詳細はNPO法人子どもステーションくまの・NPO法人あそぼらいつ迄

○チャイルドライン事業

チャイルドラインは、指示しない・指導しない・傾聴することで子どもがエンパワメントすることを支援する電話です。子どもの心を受け止める 18 歳までの子ども専用電話です。

**子どもが安全に安心して
健やかに育つ社会づくりを
目指します**

毎日 PM4:00~9:00
フリーダイヤル

0120-99-7777

実施拠点は三重県内に 8 箇所あります

主催：認定 NPO 法人チャイルドヘルプライン M I E ネットワーク

ネットワークで実施している全国チャイルドライン及び三重県こどもほっとダイヤルとオンラインチャット合わせて3つのラインをやって行くことになり、これまでとは違って子どもの声をより広く聴いていくことが出来るようになりました。それに伴いそれぞれのラインの特色を踏まえて受け手・支え手の資質のスキルアップを図ることが課題となっています

7月1日から津市の会場で子ども支援者養成講座が始まります
あなたも養成講座を受講して受け手ボランティアをしてみませんか！
受け手になるには全 12 講座の受講が必要です

お問合せ 主催：認定 NPO 法人チャイルドヘルプライン M I E ネットワーク tel：059-211-0024

チャイルドラインチャリティ映画会開催しました 2022.11.20



チャイルドラインチャリティ映画会は2020年からのコロナ禍で開催するのが難しくなりましたが、昨年3年ぶりに開催することができました。上映は「ゆめパパのじかん」誰もが安心して自分らしく過ごせる居場所で育まれるかけがえのない時間「居場所の力」と「子どもの力」を情感豊かにえがいています。

ご来場、そしてたくさんの感想ありがとうございました！！

私たちは0才から18歳までの子ども達に保育所であったり、支援センターであったり、学童であったり、居場所を提供しています。居場所を提供する中で大事なものは何かと考えます。子どもと向き合うなか本当にその子の居場所になりえているのだろうか？、毎回毎回、毎日毎日考えます。この映画は私たちのこの思いにたくさんのヒントをくれました。

黒瀧 一輝

オンラインチャット

チャイルドヘルプライン M I E のオンライン相談は 2021 年 10 月で終了し 11 月のチャイルドライン支援センターの全国キャンペーンに参加後 2022 年 1 月から全国のオンラインチャットラインに参加しています
スマホ、PC からチャイルドラインで検索してチャットで相談します。実施日時はチャイルドラインの HP に掲載



こどもほっとダイヤル

三重県の子ども専用電話。問題をサポートし子ども自身の意思によって改善の道筋を考えていくことにより子どもの最善の利益を保証します。必要により特定の期間に繋ぐことができます

毎日 PM1:00~9:00 **0800-200-2555**

主催：三重県 受託：認定 NPO 法人チャイルドヘルプライン M I E ネットワーク

NO.	日程	内 容
1	7/1	こどもにはチカラがある
2		チャイルドラインとは
3	7/2	思春期外来の現場から
4		依存症からの回復とエンパワメント
5	7/8	いじめ・不登校
6		子どもからみたネットメディ
7		オンラインチャットとは
8	7/9	子ども虐待
9		子ども支援のまちを創ろう
10	7/16	子どもたちに性の問題を正しく伝えるために
11		子どもの権利と性～生と性を伝える～
12	7/17	コミュニケーションの体験 子ども時代に立ち返るワークショップ

○子ども文化芸術体験事業

2020 年度から、NPO 法人あそぼらいつと本事業を立ち上げました。地域の子どもたちが舞台芸術に触れる機会を保障していきたいという思いからこの活動をしています。子どもたちにとって生の舞台をみることを通しているいろいろな感情を感じ取り人と人との心のやりとりを経験することや、目や耳や体全体で何かを感じる機会は人生を豊かにする経験の一つとしてとても大切だと感じています。今年度も楽しさを共有できる催しをじゅんぴしています

ハリネズミと雪の花 舞台鑑賞 感想 2022. 6. 11

いつものホールがあつという間に素敵な舞台になり、その過程を見ているだけでも「ひぼたあむ」の世界に、、、その異空間で演じられるハリネズミとお友達の pure な世界。子どもたちはそのお話にスーッと入って行って、「かわいそう、優しいね、よかった」終演間近の安堵感、もう終わってしまうのという切なさ、たくさんの感情が生まれていました。カメラのスタッフも劇が始まるとお話にひこまれてシャッター押すのを忘れていました。というほど。舞台と客席が一体になって魅力的であつという間の 50 分でした。皆お気に入りのシーンがあったと思いますが、私は最後に人形たちが全員舞台のふちにチョココンと座って歌う様子がカーテンコールのようでもともかわいく大好きでした。「ハリネズミが生きてて良かった。」と心から思った私もまだまだ pure な心の持ち主かな？

舞台の後に劇団の方から「ふだんとっても良く遊んでいる子どもたちだなと感じました」との言葉をいただきました。(かたおか)

○おはなしふあん² 2022 年度の活動を振り返って

金山保育所・小規模保育所こぐまで
月 1 回読み聞かせを行っています

金山保育所への訪問は 7 月、11 月、3 月の 3 回でした。こぐまへは 5 月から毎月訪問することが出来たので、訪問回数は 11 回でした。子育て支援センターひよっこでの絵本の日(毎週木曜日)に図書館ボランティアの方達と交代で関わらせていただきました。41 日のうち 23 日はふあん²のスタッフが出向きました。全体としてコロナのため活動回数が少なく、訪問が中止になることも多かったため、それに慣れてしまいスタッフの選書や練習へのモチベーションがかなり下がってしまいました。また読む回数が減ったためなのか、滑舌が悪くなったり、本を持つ手がふらついたり、マスクのため声がくぐもって聞こえづらかったりと改善すべきことが目立ちました。

幼い日に耳から入ったお話は、それを語ってくれた人の声とぬくもり、子ども自身が思い浮かべたイメージとともにその子の中にとどまるといわれます。関わらせてもらった子ども達が年月を経て、ふとした瞬間に私たちが読んだ絵本を思い出してくれたら有り難いことだと思います。

○ブックスタート推進支援

ブックスタートとは乳幼児と保護者が絵本を介してゆっくり心触れ合う時を持つきっかけをつくる事業です。熊野市でのブックスタートは 4 力月の乳児健診時に行われており、会場でのスタッフとして活動しています。



今年も色々な催しがあります！お楽しみに

2022 年度とりくみ

- 6月10日 人形劇団ひぼたあむ
かえるくんかえるくん
- 6月11日 人形劇団ひぼたあむ
ハリネズミと雪の花
- 11月14日 コンサート
楽しもうドラム缶による
カリブの音楽
- 12月3日 粕尾将一
世界一の縄跳びショー
- 2月28日 アフタフバーバン
チチンブイ おおきくなーれ

鑑賞会参加

- 5月21日 於 四日市
ピアノと砂のファンタジー
- 10月29日 於 四日市
森の記憶 ストリングラフィティ



2023年3月14日 こぐま 絵本の日



みんなお話
だーいすき



○保育サポート事業

「キッズルームコアラ」

集団託児や熊野市以外の子どもの一時預かりを行っています。昨年は集団託児を中心に 5 件依頼がありました。今年度も集団託児を中心とした活動になります。